I·O DATA

LANDISK HDL-GW,HDL-GZシリーズ
Mac OS版 セットアップガイド

B-MANU200306-01

本紙をお読みになる前に、別紙【必ずお読みください】もご覧ください。
Windowsパソコンをお持ちの場合は、別紙【Windows版セットアップガイド】をご覧の上、Windowsパソコンより本製品の設定を行ってください。
また、Macintoshパソコンのみの環境の場合は、本紙の手順でMacintoshパソコンから本製品の設定を行ってください。

本製品をご使用になるネットワーク環境を確認してお進みください

DHCPサーバーがあるかどうかの確認方法については、別紙【必ずお読みください】裏面の【パソコンのIPアドレス】の項をご覧ください。

DHCPサーバーを使用している

ブロードバンドルーターや、ルーター機能付きモデムのある環境に接続する場合の設定方法です。

本紙下の【Ⓐ DHCPサーバー（ブロードバンドルーター等）を使用している】へお進みください

DHCPサーバーを使用していない

社内LANなどIPアドレスを固定で設定している場合や、ブロードバンドルーターを使用していない場合の設定方法です。

裏面の【ⒷDHCPサーバー（ブロードバンドルーター等）を使用していない】へお進みください

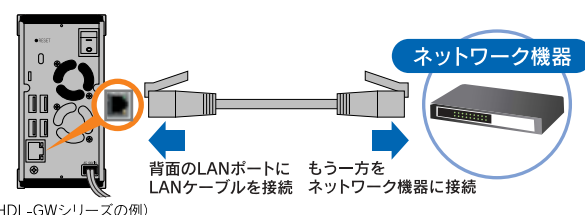
裏面へ

Ⓐ DHCPサーバー（ブロードバンドルーター等）を使用している

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー（ブロードバンドルーターなど）がある場合

DHCPサーバーが動作していることをご確認の上、本製品を接続してください。
DHCPサーバーがない場合は、本紙裏面Ⓑよりご覧ください。

1 ネットワークにつなぐ

本製品のLANポートに添付のLANケーブルを接続し、もう一方をルーターやハブなどのネットワーク機器に接続します。

（HDL-GWシリーズの例）

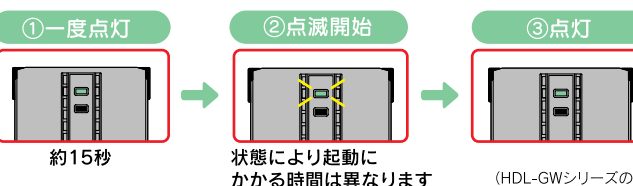
注意 ●必ず、LANケーブルが確実に接続されていることを確認してから下記の本製品の電源を入れてください。LANケーブルを接続する前に本製品の電源を入れると、正しくネットワークに参加できなくなります。

2 電源を入れる

1. 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。
2. 本製品背面の電源スイッチをONにします。

（HDL-GWシリーズの例）

3. 本製品前面のPOWERランプ（緑色）が、下記のようになったら起動完了です。

（HDL-GWシリーズの例）

POWERとACCESSランプが同時に点滅している場合は、右の?や裏面【困ったときには】をご覧ください。

POWERとACCESSランプが同時に点滅した場合は‥

原因1 DHCPサーバーよりIPアドレスを取得できなかった
①いったん、本製品の［電源スイッチ］をOFFにして本製品の電源を切ります。（裏面［電源を切るときは…］参照）
②DHCPサーバーが正しく動作していること、本製品とネットワーク機器がLANケーブルで正しく接続されていることを確認します。
③本製品の［電源スイッチ］をONにして、再度本製品の電源を入れます。

原因2 DHCPサーバーの無いネットワーク環境で使用している
裏面の【Ⓑ DHCPサーバーを使用していない】をご覧ください。

注意 ●動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

3 本製品のIPアドレスを調べる

本製品は工場出荷時で「DHCP クライアント」に設定されており、DHCPサーバーよりIPアドレスを取得します。
お使いのブロードバンドルーターなどのDHCPサーバー側にあるIPアドレスのリース情報より、本製品のIPアドレスをご確認ください。DHCPサーバー内のIPアドレスリース情報の確認方法は、DHCPサーバーとなっているブロードバンドルーターなどの取扱説明書を参照してください。

4 本製品のネットワーク設定をする

1. Webブラウザを起動して③で調べた本製品のIPアドレスを入力し、[Enter]キーを押します。
http://③で調べた本製品のIPアドレス/
▼本製品のIPアドレスが［192.168.0.200］だった場合の入力例

2. 設定画面の起動メニューが表示されます。画面の［管理者用設定ページを開く］ボタンをクリックします。

注意 設定画面が表示されない場合は、裏面下の［困ったときには］をご覧ください。

3. ［管理者パスワードの入力］画面では、何も入力せずに［OK］ボタンをクリックします。
4. ［詳細メニュー］をクリックします。

5. 左に表示されるメニュー内の［ネットワーク］→［共有サービス設定］を順にクリックします。
6. ［AppleShareネットワークファイル共有］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。
7. ［結果］の画面が表示されますので、［AppleShareネットワーク］が［有効］になっていることをご確認ください。

以上で設定終了です。Webブラウザを閉じます。

注意 本製品を導入するネットワーク内にすでに弊社製LANDISK®をお使いになっている場合は、既存のLANDISKの名前をご確認ください。
※HDLシリーズ、HDL-Wシリーズ、HDL-Gシリーズ、HDL-AVシリーズ、HDL-GWシリーズ、HDL-GZシリーズ

すでにネットワーク内で弊社製LANDISKをお使いになっている場合で、そのLANDISKの［LANDISKの名前］の設定が出荷時設定の"LANDISK"となっている場合には、本製品の［LANDISKの名前］を別の名前（例：LANDISK1など）に変更する必要があります。右の手順で変更してください。

1. 上記手順で設定画面を開きます。
2. 設定画面の［簡単メニュー］→［ネットワーク］をクリックします。
3. ［LANDISKの名前］を別の名前（例：LANDISK1など）に変更し、［OK］ボタンをクリックします。

以上で設定終了です。

本製品にアクセスする

1 Apple Talkを使用できるように設定する

※本製品ではAppleTalkによる接続のみをサポートしています。

Mac OS Xの場合

1. ［アップルメニュー］→［場所］（または［ネットワーク環境］）→［ネットワーク環境設定］をクリックします。
※画面はMac OS X 10.3.2での例です。

2. ［AppleTalk］を使用できるように設定します。
①［表示］で［内蔵Ethernet］または［Ethernet］を選びます。
②［AppleTalk］をクリックします。
③［AppleTalk使用］にチェックします。
④［今すぐ適用］をクリックします。

3. ［システム環境設定］→［システム環境設定を終了］をクリックします。

ネットワークの設定を終了します。

Mac OS 8.1～9.2.2の場合

1. ［アップルメニュー］→［コントロールパネル］→［AppleTalk］をクリックします。

2. ［経由先:］から使用しているLANアダプターを選択し、画面を閉じます。

ネットワークの設定を終了します。

2 本製品にアクセスする

Mac OS Xの場合

1. ［移動］メニュー→［サーバへ接続］をクリックします。
2. 本製品に接続します。

●Mac OS X（10.3以降の場合）
①［サーバへ接続］画面が表示されますので［サーバアドレス］で［afp:/at/landisk/］と入力後、［接続］ボタンをクリックします。
※本製品の［LANDISKの名前］を変更した場合は、"landisk"の個所に変更した名前を入力してください。

●Mac OS X（10.2.8以前の場合）
①［サーバへ接続］画面が表示されますので［場所］で［ネットワーク］または［ローカルエリアネットワーク］を選択します。
②［landisk］を選択します。
③［場所］が［landisk］となっていることを確認し、［接続］をクリックします。

Mac OS 8.9～9.2.2の場合

1. ［アップルメニュー］→［セレクタ］をクリックします。
2. AppleShareで本製品を選択します。
①［AppleShare］を選択します。
②AppleTalkの［使用］をチェックします。
③［ファイルサーバの選択］に［landisk］が表示されますので、選択します。
④［OK］ボタンをクリックします。

「landisk」が見つからない場合は、裏面【困ったときには…】をご覧ください。

Mac OS Xの場合（続き）

3. ［ゲスト］を選択し、［接続］をクリックします。

4. マウントするボリュームとして、［disk］が選択されていることを確認して、［OK］ボタンをクリックします。

5. デスクトップ上に本製品の共有フォルダ（［disk］）がマウントされていることをご確認ください。

正常にアイコンが表示されましたら、本製品をネットワークのフォルダとして使用できます。

Mac OS 8.9～9.2.2の場合（続き）

3. ［ゲスト］を選択し、［接続］をクリックします。

4. ［disk］を選択し、［OK］ボタンをクリックします。

5. デスクトップ上に本製品の共有フォルダ（［disk］）がマウントされていることをご確認ください。

正常にアイコンが表示されましたら、本製品をネットワークのフォルダとして使用できます。

このあと…

次のようなことをしたい場合は、オンラインマニュアルをご覧ください。

- ●共有を作成したり、アクセス権を設定する
- ●ハードディスクを増設する
- ●バックアップする
- ●弊社製AVeL LinkPlayerで利用する
- ●MSドメイン機能を利用する
- ●FTPサーバーとして使用する
- ●出荷時設定に戻す
- ●その他、疑問やトラブルがあった場合

オンラインマニュアルの見かた

※オンラインマニュアルは設定画面内にあります。
※弊社ホームページ上にも最新のオンラインマニュアルを公開しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。
http://www.iodata.jp/support/product/hdl-gwgz/

1. Webブラウザを起動して下記を入力し、［Enter］キーを押します。
http://本製品に割り当てたIPアドレス/
例）本製品に割り当てたIPアドレスが［192.168.0.200］の場合
http://192.168.0.200/
2. 設定画面の起動メニュー画面が開きます。［オンラインマニュアルを開く］ボタンをクリックすればオンラインマニュアルが表示されます。

困ったときには…　裏面【困ったときには】をご覧ください

B DHCPサーバー（ブロードバンドルーター等）を使用していない

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー（ブロードバンドルーターなど）がない場合

1 本製品のIPアドレスを決める

注意 ここではまだ本製品をネットワークに接続しないでください。

1. 現在ネットワークで使用している（IPアドレスを使用している）パソコンやネットワーク機器のIPアドレスとサブネットマスク・ルータ（アドレス）を確認し、メモします。（パソコンのIPアドレスの確認方法については、別紙【必ずお読みください】裏面の【パソコンのIPアドレス】をご覧ください。）

	IPアドレス	サブネットマスク※1	ルータ（アドレス）※1
1台目のパソコン	. . .	. . .	. . .
2台目のパソコン	. . .	. . .	. . .
・・・・・・・・・・・・・	. . .	. . .	. . .

2. 本製品のIPアドレスを決定し（以下の[参考]もご覧ください）、メモします。（サブネットマスク、ルータ（アドレス）は上記①で確認した値と同じ値をメモします。）

本製品のIPアドレス	本製品のサブネットマスク※1	ルータ（アドレス）※1
. . .	. . .	. . .

※1［サブネットマスク］［ルータ（アドレス）］の値はすべてパソコンと本製品で共通の値です。

参考:IPアドレスの決め方
ネットワーク上で使用しているパソコンのIPアドレスと同じセグメント値※で、かつ、末尾の数字を上記で使用されていない値に設定します。
※IPアドレスはピリオドで区切られた4つの数字で構成されています。
最初の3つをセグメントと呼びます。
XXX.XXX.XXX.XXX
セグメント
右のようなネットワークの場合、本製品のIPアドレスは、192.168.1.xxx（xxxは、101、102、103以外）に設定できます。

2 本製品とパソコンを接続する

本製品と設定するパソコン（設定用パソコン）を添付のLANケーブルで直接接続します。
（ハブなどのネットワーク機器とは、この後⑧でつなぎます。）

（HDL-GWシリーズの例）

3 電源を入れる

1. 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。
2. 本製品背面の電源スイッチをONにします。

電源ON
（HDL-GWシリーズの例）

3. 本製品前面のPOWERランプ（緑色）とACCESSランプ（赤色）が同時に点滅したら起動完了です。

（HDL-GWシリーズの例）

POWERランプとACCESSランプが同時に点滅しているのは、DHCPサーバーよりIPアドレスを取得できなかったためです。ここでの手順では、DHCPサーバーのない環境での手順のため、この状態で正常に設定できます。（本製品のIPアドレスは［192.168.0.200］に設定されています。）

注意 動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

4 設定用パソコンのIPアドレスを設定する

本製品を接続したパソコンのIPアドレスを一時的に変更します。

参考 本製品のIPアドレスを設定するために一時的に行うものです。本製品の設定画面を開くには、パソコンのIPアドレスを本製品のIPアドレス（192.168.0.200）と同じセグメントで、かつ、別のIPアドレス（以下の例では192.168.0.3）にする必要があるからです。【① 本製品のIPアドレスを決める】の手順で現在のパソコンのIPアドレスをメモしていなかった場合は、メモしておいてください。

Mac OS Xの場合

1. アップルメニュー→[場所]（または[ネットワーク環境]）→[ネットワーク環境設定]をクリックします。
2. 設定用パソコンのIPアドレスを一時的に変更します。
   ①[表示:]から[内蔵Ethernet]または[Ethernet]を選択します。
   ②[TCP/IP]タブで [Ipx4を設定:]（または[設定:]）から[手入力]を選択します。
   ③現在のIPアドレスを確認し、メモします。後で、現在のIPアドレスに戻す必要がありますので、必ずメモしてください。
   ④一時的にIPアドレスを変更します。
   IPアドレス:
   192.168.0.3（4つ目は、200を除く1～254のいずれか）
   サブネットマスク:
   255.255.255.0
   ⑤[今すぐ適用]ボタンをクリックします。

3. 画面を閉じて、パソコンを再起動します。

Mac OS 8.1～9.2.2の場合

1. アップルメニュー→[場所]→[ネットワーク環境設定]をクリックします。
2. 設定用パソコンのIPアドレスを一時的に変更します。
   ①[経由先:]から[Ethernet]または[内蔵Ethernet]を選択します。
   ②[設定方法:]から[手入力]を選択します。
   ③現在のIPアドレスを確認し、メモします。後で、現在のIPアドレスに戻す必要がありますので、必ずメモしてください。
   ④一時的にIPアドレスを変更します。
   IPアドレス:192.168.0.3（4つ目は、200を除く1～254のいずれか）
   サブネットマスク:255.255.255.0

3. 画面を閉じて、パソコンを再起動します。

困ったときには…

※本紙に記載されていない質問やトラブルについては、CD-ROM内の【困ったときには】もご覧ください。
①添付CD-ROMをパソコンにセットします。
②表示されたCDのアイコンを開きます。
③MACSTART.HTMをダブルクリックすれば表示されます。

●設定画面が開けない　●Landiskに接続できない

原因 接続が正しく行われていない
本製品の電源が入っているか（[POWER]ランプが点灯しているか）、接続ケーブルがLANに接続されているか、背面の[ACT/LINK]ランプが点灯または点滅しているか、確認してください。
(パソコンを接続しているポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。)

原因 セキュリティ関連のソフトウェアが制限している
セキュリティ関連のソフトウェアの機能を無効にすれば、開ける場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

原因 本製品と設定用パソコンのネットワークアドレスが合っていない
お使いのパソコンのIPアドレスが「192.168.1.xxx」に設定されている環境で、本製品のIPアドレスが「192.168.0.200」に設定されているなど、ネットワークアドレスが合っていないことが考えられます。
本製品のIPアドレスの設定を、お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。

原因 （Mac OS 8.1～9.2.2） landiskの名前で検索できない
[サーバIPアドレス]ボタンをクリックし、本製品のIPアドレスを入力して検索できるかお試しください。

（Mac OS X 10.3以降）[サーバへの接続]画面で[接続]ボタンをクリックしても、本製品にアクセスできない

原因 LANDISKの名前で検索できない
[サーバへ接続]画面で、本製品のIPアドレスを使用して接続してください。入力するIPアドレスは、本製品に設定されているIPアドレスを入力します。

AppleTalkで接続する場合	afp://192.168.0.200/ ※本製品のIPアドレスが[192.168.0.200]の場合

5 本製品のネットワーク設定をする

1. Webブラウザを起動して下記を入力し、[Enter]キーを押します。
   http://192.168.0.200/
2. 設定画面の起動メニューが表示されます。画面の［管理者用設定ページを開く］ボタンをクリックします。

注意 設定画面が表示されない場合は、左下の【困ったときには】をご覧ください。

3. ［管理者パスワードの入力］画面では、何も入力せずに［OK］ボタンをクリックします。
4. 画面上の［詳細メニュー］をクリックします。
5. 左に表示されるメニュー内の［ネットワーク］→［共有サービス設定］を順にクリックします。
   ①クリック　②クリック
6. ［AppleShareネットワークファイル共有］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。

7. ［結果］の画面が表示されますので、［AppleShareネットワーク］が［有効］になっていることをご確認ください。
8. ネットワーク内にすでに弊社製LANDISKをお使いになっていた場合は、以下の 注意 をご覧ください。
9. ［詳細メニュー］の（［ネットワーク］→）［TCP/IP設定］をクリックします。
   クリック
10. [①本製品のIPアドレスを決める]で決めたIPアドレスを設定します。
    ［次のIPアドレスを使う］をチェック後、本製品の［IPアドレス］［サブネットマスク］の値を入力します。［デフォルトゲートウェイ］には、メモした［ルータ（アドレス）］を入力します。
    入力後、［OK］ボタンをクリックします。

IPアドレス	本紙左の[①本製品のIPアドレスを決める]でメモしたIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	本紙左の[①本製品のIPアドレスを決める]でメモした[サブネットマスク]と同じ値を入力します。
デフォルトゲートウェイ	本紙左の[①本製品のIPアドレスを決める]でメモした[ルータ（アドレス）]と同じ値を入力します。

11. ［確認］画面で［OK］ボタンをクリックした後、［結果］画面が表示されたら、Webブラウザを閉じます。

注意 本製品を導入するネットワーク内にすでに弊社製LANDISK※をお使いになっている場合は、既存のLANDISKの名前をご確認ください。
※HDLシリーズ、HDL-Wシリーズ、HDL-Gシリーズ、HDL-AVシリーズ、HDL-GWシリーズ、HDL-GZシリーズ

すでにネットワーク内で弊社製LANDISKをお使いになっている場合で、そのLANDISKの［LANDISKの名前］の設定が出荷時設定の"LANDISK"となっている場合には、本製品の［LANDISKの名前］を別の名前（例:LANDISK1など）に変更する必要があります。右の手順で変更してください。

1. 上記手順で設定画面を開きます。
2. 設定画面の［簡単メニュー］→［ネットワーク］をクリックします。
3. ［LANDISKの名前］を別の名前（例:LANDISK1など））に変更し、［OK］ボタンをクリックします。

上記手順で設定画面を開きます。

6 設定用パソコンのIPアドレスの設定を元に戻す

設定用パソコンのIPアドレスの設定を元に戻します。
設定用パソコンをネットワークに接続する場合は、変更したIPアドレス・サブネットマスク・ルータ（アドレス）を元に戻す必要があります。①でメモした値に戻してください。

7 設定用パソコンと本製品の電源を切る

1. 設定用パソコンをシステム終了し、電源を切ります。
2. 本製品の電源を切ります。（シャットダウン）
   ①本製品の［電源スイッチ］をOFFにして本製品の電源を切ります。（下記の【電源を切るときは･･･】参照）
   ②電源ランプが緑色に点滅します。（消灯するまでしばらくお待ちください。）
   ※点滅中は、保存中のデータを内蔵ハードディスクに書き戻しています。しばらくお待ちください。
   ③シャットダウン処理が終了すると、自動的に電源が切れ電源ランプ、アクセスランプが消灯します。

8 ネットワークにつなぐ

1. 設定用パソコンに接続していたLANケーブルをネットワーク機器に接続します。
2. パソコンもネットワーク機器に接続します。

注意 必ず、LANケーブルが確実に接続されていることを確認してから本製品の電源を入れてください。LANケーブルを接続する前に本製品の電源を入れると、正しくネットワークに参加できなくなります。

（HDL-GWシリーズの例）

9 本製品の電源を入れる

1. 本製品の電源ケーブルがコンセントに接続されていることを確認します。
2. 本製品背面の電源スイッチをONにします。

（HDL-GWシリーズの例）

3. 本製品前面のPOWERランプ（緑色）が、右記のようになったら起動完了です。

（HDL-GWシリーズの例）

注意 動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

この後は表面右の【本製品にアクセスする】へお進みください

重要 電源を切るときは…

1. 本製品背面の電源スイッチをOFFにします。
   ※すでにOFFになっている場合は、一度ONにしてからOFFにします。

（HDL-GWシリーズの例）

2. シャットダウンを開始します。本製品前面のPOWERランプ（緑色）をご確認ください。

この間に、保存中のデータを内蔵HDDや増設HDDに書き戻しています。
しばらくお待ちください。

3. シャットダウンが終了すると、自動的に電源が切れ、POWERランプが消灯します。

注意
●増設ハードディスクやプリンタがある場合は、下記の順で電源を切ってください。
上記①～③にて本製品の電源OFF ⇒ 増設ハードディスクやプリンタの電源をOFF
●長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外しておくことをおすすめします。

●上記【電源の切るときは･･･】の手順を行った場合、再度［電源スイッチ］をONにすれば電源を入れることができます。
本製品の設定画面の［シャットダウン］にて電源を切った場合には、いったん本製品の［電源スイッチ］をOFFにした後、［電源スイッチ］をONにすれば電源が入ります。